



2021年7月12日

各位

会社名 ソフトマックス株式会社
 代表者名 代表取締役会長兼社長 野村俊郎
 (コード番号: 3671 東証マザーズ)
 問合せ先 常務取締役管理本部担当 濱平耕一
 (TEL. 099-226-1222)

第2四半期(累計)業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年2月8日に公表した2021年12月期第2四半期累計期間(2021年1月1日~2021年6月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年12月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正 (2021年1月1日~2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,867	143	162	107	17.96
今回修正予想(B)	2,111	335	355	236	39.59
増減額(B-A)	244	192	193	129	
増減率(%)	13.1	134.3	119.1	120.6	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年12月期第2四半期)	1,987	125	147	100	16.89

2. 修正の理由

当第2四半期累計期間の売上高につきましては、当初見込んでいたWeb型電子カルテシステムの導入案件に加え、院内での新型コロナウイルス感染症拡大防止対策としての非接触型の電子カルテ等医療情報システムに対するニーズの高まりや、医療DX(デジタルトランスフォーメーション)としてのオンライン資格確認機能の全国医療機関様への販売、さらには積極的な営業活動の結果、新たな案件も売上となったことにより、当初の予想を上回る見込みとなりました。

利益につきましては、売上増に伴う増益に加え、開発・導入業務の標準化が一層進んだことにより労務費や外注委託費用等が抑えられた結果、売上高総利益率が向上し、営業利益、経常利益、四半期純利益のいずれも大きく当初予想を上回る見込みとなりました。現在、AIを活用した音声認識機能の電子カルテシステムの研究開発をしています。

なお、通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症がもたらす影響等の不確定な要素があるため、公表済みの予想値を据え置いております。今後、業績予想の修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

(注) 本資料に記載されている業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以上